

2023年10月31日

各 位

会社名 朝 日 印 刷 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 朝 日 重 紀
(コード番号 3951 東証スタンダード)
問合せ先 常務取締役管理本部長 野 村 良 三
(TEL. 076-421-1177)

マレーシア 印刷会社 Kinta Press & Packaging (M) Sdn. Bhd. の
株式取得に関するお知らせ

当社は、2023年10月31日付けで、マレーシアの印刷会社である Kinta Press & Packaging (M) Sdn. Bhd. (以下「KPP 社」) の株式 65.0%を取得し、同社を子会社化いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 株式取得の理由

当社グループは、「包むところを大切にし、安心・安全と美を追求した商品・サービスを提供することで社会に貢献します。」をミッションに掲げ、医薬品・化粧品包材（パッケージ・添付文書・ラベル等）の製造・販売を行う印刷包材事業及び包装システム販売事業を中核に、業容の拡大、企業価値の更なる向上に努めております。

また、2022年に策定した、2024年度までの目指す姿を示す中期経営計画「AX2024」において、「海外事業推進」を重要な事業戦略の1つとして掲げ、ASEANでの事業拡大に取り組んでおります。

KPP社は、マレーシアに製造拠点を有する印刷会社であり、高価格帯の化粧品・食品向け製品を中心に幅広い製品群のコンセプト作成から製造・納品までを行う唯一無二の企業として、同国において確固たる地位を確立しております。また、KPP社は、高度な技術と製造ノウハウにより、マレーシア国内外において強固な顧客基盤と信頼関係を築いております。

KPP社の子会社化により、当社の完全子会社でありマレーシアを製造拠点とする Harleigh (Malaysia) Sdn. Bhd. 及び Shin-Nippon Industries Sdn. Bhd. との協業並びに当社と連携した営業提案活動等によるグループ全体でのシナジー創出を図り、中期経営計画の更なる推進及び企業価値向上に向け邁進してまいります。

2. 異動する子会社の概要

(1) 名 称	Kinta Press & Packaging (M) Sdn. Bhd.	
(2) 所 在 地	Lot 202117-202119 & 202121-202122, Jalan Zarib 5, Kawasan Perindustrian Zarib, Lahat, 31500 Perak, Malaysia	
(3) 代表者の役職・氏名	Managing Director・Ong Kin Peng	
(4) 事 業 内 容	高級産業用包装材、箱、ラベル、印刷業	
(5) 資 本 金	RM 2,476,000 (概算 77 百万円) ※	
(6) 設 立 年 月 日	1984 年 8 月 1 日	
(7) 売 上 高	RM 57,677,031 (概算 1,816 百万円) (2022 年度) ※	
(8) 従 業 員 数	約 240 名	
(9) 大株主及び持株比率	当社と取引関係の無い個人株主 5 名 100%	
(10) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません
	人 的 関 係	該当事項はありません
	取 引 関 係	該当事項はありません

※日本円表記は、1 RM (マレーシアリンギット) = 31.5 円にて計算しております。

3. 取得前後の所有株式の状況

(1) 取得前の所有株式比率	0 株 (所有割合:0.0%)
(2) 取 得 株 式 比 率	1,609,400 株 (所有割合:65.0%)
(3) 取 得 価 額	RM 76,700,000 (65.0%相当) (概算 2,416 百万円) ※
(4) 取得後の所有株式比率	1,609,400 株 (所有割合:65.0%)

※日本円表記は、1 RM (マレーシアリンギット) = 31.5 円にて計算しております。

4. 日 程

(1) 取締役会決議日	2023 年 9 月 22 日
(2) 契 約 締 結 日	2023 年 9 月 24 日
(3) 株 式 譲 渡 実 行 日	2023 年 10 月 31 日

5. 今後の見通し

本件による当社の 2024 年 3 月期連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、長期的には当社の業績向上に寄与するものと考えております。今後、当社の連結業績に重要な影響を与える等、開示すべき事項が判明した場合には速やかにお知らせいたします。

(ご参考)

KPP 社子会社化に伴う同社取締役への就任者

氏 名	備 考
朝日 重紀	当社代表取締役社長
野村 良三	当社常務取締役
塚田 武	当社取締役

以 上